

Myリニモ&Myタウン

~リニモの活性化と地域の活性化~

愛知淑徳大学 上原ゼミ

2018年度代表 牧 里奈



目次

1. Myリニモ&Myタウンとは
2. 活動の経緯
3. 活動実績
4. 活動例(2015年3月「リニモ開業10周年感謝祭」)
5. 活動に関わる創意工夫
6. 今後の展開

1. Myリニモ&Myタウンとは(1)

平成25年8月、長久手市役所の市長秘書としてインターン研修に参加した学生が、市長からリニモの活性化について提案を求められたことを契機として、学生を主体とし、愛知高速交通、長久手市、愛知県、の協力を得て発足した活動。



1. Myリニモ&Myタウンとは(2)

Myリニモ&Myタウンの目的

1. 環境に優しく、車を利用できない方の移動手段である公共交通機関としてのリニモの存在を再認識

2. 地域が支える公共交通機関のサポーター意識の醸成

2. 活動の経緯

もっと多くの人々や
地域と共に
イベントを開催したい

2013年8月

ゼミ生のインターンシップ研修をきっかけに
市長より、リニモ活性化策作成の依頼

2014年2月

「リニモ活性化に関する提案」

2015年5月

「企業との交流会」開催

2016年3月

「リニモ10周年感謝祭」

3. 活動実績(1)

日程	活動内容
2013年8月	リニモ活性化のアイデア作成の依頼を長久手市から受ける。
2013年9月 ～ 2014年2月	リニモに関する実地調査や、長久手市、愛知県、愛知高速交通職員の方々とミーティングを重ね、プランを作成した。提案したすべてのプランを実施することとなる。
2014年5月	愛・地球博記念公園にて「学生主催の企業との交流会」を開催した。
2014年7月	愛知県の「リニモ沿線地域ものづくり活動支援事業」に応募、採択された。
2015年3月	「リニモ開業10周年感謝祭」において、「リニモおもちゃ箱計画」「リニモ『駅ナカ』わくわくweekly計画」を実施した。
2015年6月	「長久手市協働まちづくり事業活動助成金」に応募し、採択された。

3. 活動実績(2)

日程	活動内容
2015年8月	愛・地球博記念公園の地域市民交流センターにて「企業・学生・地域住民の交流会」を開催した。
2015年12月	「駅ナカショップ」を開催した。
2016年7月～9月	「駅ナカショップ」を開催した。
2017年2月	愛・地球博記念公園内の地域市民交流センターにて「企業・学生・地域住民の交流会」を開催した。
2017年9月	イオン長久手にて「学生と地域によるスイーツフェスティバル」を開催した。
2018年3月	イオン長久手にて「アカペラ&バンドCafé BARフェスティバル」を開催した。
2018年9月	アピタ長久手にて「杵ヶ池フェスティバル」を開催した。

3. 活動実績(3)

協力団体

地域の出店団体

- 【長久手市】 NPO法人 楽歩
- ボランティア団体 炭焼き紅蓮隊
- スイーツ・イソオ
- 浅井屋製菓舗
- 社会福祉法人 むそう
- 【日進市】 社会福祉法人 ポレポレ
- 【春日井市】 みのすずめ 等

愛知淑徳大学から

- エネAS ・エコのつぼみ ・チームわんわん
- 名古屋コーチン盛り上げ隊 ・FineDo ・VegeGaGa

3. 活動実績(4)

主な実施場所

- 愛・地球博記念公園
- イオンモール長久手店
- アピタ長久手店 等

4. 活動例 2015年3月「リニモ開業10周年感謝祭」

リニモおもちゃ箱計画

募集

- 愛知県内の小中学生にリニモ車内のデザインを募集
- 募集期間:2014年12月3日～2015年1月12日

製作

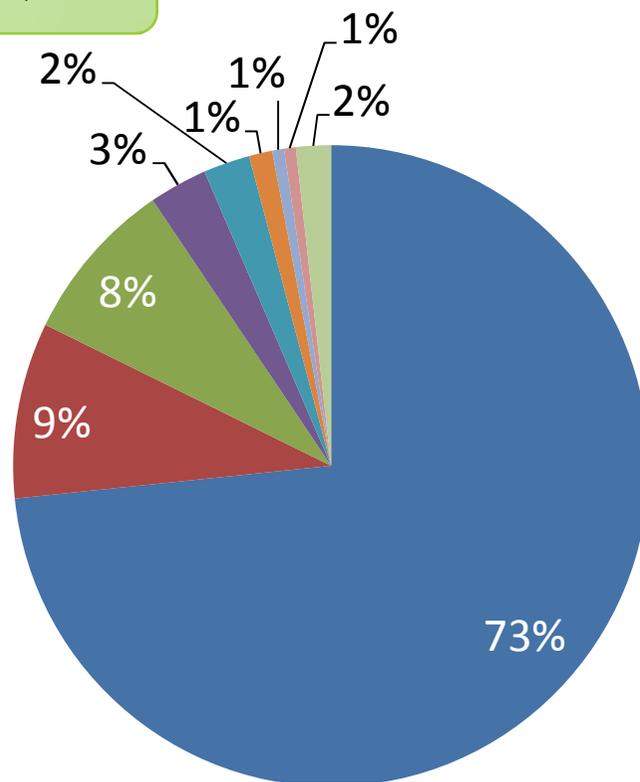
- 愛知淑徳大学上原ゼミの学生が優秀作品のデザインをもとにリニモの車内装飾を製作
- 2015年2月20日10時 愛知県・沿線市同時受賞者を発表

展示、表彰、走行

- 2015年3月15日リニモ開業10周年感謝祭において、飾りつけ車両を展示・受賞者の表彰式
- 感謝祭終了後、受賞者とそのご家族を乗せ貸切走行

リニモおもちゃ箱計画

応募総数・内訳



市別応募数割合

- 長久手市
- 瀬戸市
- 名古屋市
- 尾張旭市
- 岡崎市
- 豊田市
- 津島市
- 一宮市
- -

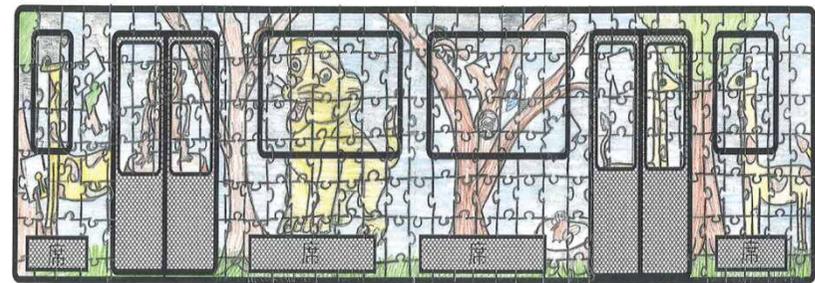
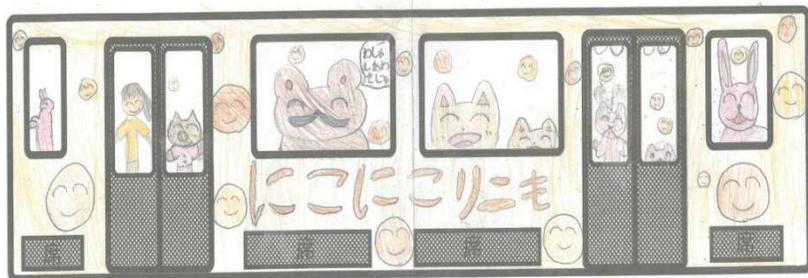
応募総数 169件

応募内訳 長久手市124件 瀬戸市15件 名古屋市14件

尾張旭市5件 岡崎市4件 豊田市2件 津島市1件 一宮市1件 不明3件

リニモおもちゃ箱計画

飾りつけ車両「ファンタジー号」



5. 活動に関わる創意工夫

- ①各イベントごとにアンケート調査を行い、結果をデータ分析し、継続的に観測している。このデータに基づきイベントの企画に繋げている。
- ②イベント情報を定期的にFacebookやTwitterで発信し、「いいね」や「リツイート」を分析。
2018年度には、新たにInstagramを開設。

6. 今後の展開

- ① リニモの利用度アップに、よりフォーカスしたイベントを企画し、**リニモの一層の利用促進**に結びつける。
- ② この活動の**知名度**アップを図る。
- ③ 愛知淑徳大学ビジネス学部ならではの、**マーケティング**や**経営戦略**の知識を、この活動に活かす。

ご清聴ありがとうございました